

連続講座「日本の安全保障政策を考える」

第3回

自衛隊を強く大きくすれば、 日本は平和になりますか？

講師 大内 要三さん

(練馬・文化の会共同代表、日本ジャーナリスト会議会員)



今年の末、10年計画だったはずの日本の安全保障政策の基本文書「防衛政策の大綱」が、すでに賞味期限切れになり、5年で改定されます。あまりにも駆け足で、敵基地攻撃能力をもち、インド太平洋地域に米軍とともに展開する自衛隊。何をしようとしているのか、これが本当に国民の生活と安全を守るためのものなのか、どうしてこんなことになるのか、考えてみたいと思います。連続講座、最終回です。

日時・11月17日(土) 10時～12時

会場：ココネリ(練馬駅前) 研修室2・西側

資料代 300円

主催：練馬・文化の会

連絡先：田場 (3991)9165 hitaba@jcom.home.ne.jp